

第五百三十四條 動員下令ニ方リ資金前渡ノ違ナキ場合緊急必要ナル
經費ハ當該部隊ニ現在スル動員前ノ經費ヲ以テ一時支辨スルコトヲ
得

前項ニ據リ動員前ノ經費ヲ以テ支辨シタルトキハ爾後速ニ更正スル
モノトス

第五百三十五條 第五百二十一條ニ據リ陸軍省ヨリ送付スル諸費ハ第
五百二十九條ノ分任資金前渡官吏ニ送金シ同時ニ其ノ旨ヲ當該出納
官吏ノ所屬長官ニ通報スルモノトス

第五百三十六條 出戰部隊ノ携行スヘキ現金ノ額、金種及受領、交換手續
等ハ動員下令ニ方リ特ニ指示スルモノノ外豫メ所管長官之ヲ指定シ
置クモノトス

第十三章 復員

第一款 人員

第一節 通則

第五百三十七條

復員

復歸及陸令第三百三十一條ニ據ル部
隊又ハ人員ノ整理ヲ含ム以下同シ

ニ方リ人員ノ整理ハ特

ニ定ムルモノノ外左ノ各號ニ據ルモノトス

其一 復員管理官ハ陸令第二百二十三條ニ據リ復員部隊ノ將校大尉以
上トシ

召集解除豫定、高等文官ヲ充用スルニ方リテハ其ノ職務ニ關スル意見
ノ佐官ヲ含ム 原職、新充用豫定職、兵種、特業、ヲ豫メ陸軍大臣ニ申請スルモノトス
特技、官氏名、期別等ヲ明ニス

其二 現役准士官及下士官以下除隊セシム
ル者ヲ除クハ復員管理官隸下ノ當該

兵種ノ部隊陸令第二十八條ノ
區處部隊ヲ含ムノ要員ニ充用スルモノトス但シ當該兵

種ノ部隊ナキトキハ復員管理官ハ其ノ兵種、階級、徵集年次別人員

ヲ速ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

其三 動員ニ方リ召集シタル將校以下ノ者補充ノ爲臨時召集セラレタル者
ヲ含ミ特ニ定ムル所ニ據リ召集

解除セラレタル者待命中
召集セラレタル者ヲ除クハ其ノ召集ヲ解除シ下士官以下ニシテ現役延

期ノ者特ニ定ムル所ニ據リ解除セシメサル者及
志願ニ依リ下士官ト爲リタル者ヲ除クハ之ヲ除隊セシムルモノト

ス但シ償勤ヲ要スル者ニ就テハ其ニ準シ取扱フモノトス

前項ニ據リ召集ヲ解除シタル將校ハ召集解除直前ノ職名、役種、官
氏名、召集解除年月日ヲ記シタル連名簿三通ヲ速ニ陸軍大臣ニ呈

出スルモノトス

78 41

1479

1478

41

第五百三十七條

復員

復歸及陸令第三百三十一條ニ據ル部
隊又ハ人員ノ整理ヲ含ム以下同シ

ニ方リ人員ノ整理ハ特

ニ定ムルモノノ外左ノ各號ニ據ルモノトス

其一 復員管理官ハ陸令第二百二十三條ニ據リ復員部隊ノ將校大尉以

召集解除豫定、高等文官ヲ充用スルニ方リテハ其ノ職務ニ關スル意見
ノ佐官ヲ含ム

原職、新充用豫定職、兵種、特業、
特技官氏名、期別等ヲ明ニスヲ豫メ陸軍大臣ニ申請スルモノトス

其二 現役准士官及下士官以下除隊セシム
ル者ヲ除クハ復員管理官隸下ノ當該

兵種ノ部隊陸令第二十八條ノ
區處部隊ヲ含ムノ要員ニ充用スルモノトス但シ當該兵

種ノ部隊ナキトキハ復員管理官ハ其ノ兵種、階級、徵集年次別人員

ヲ速ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

其三 動員ニ方リ召集シタル將校以下ノ者補充ノ為臨時召集セラレタル者
ヲ含ミ特ニ定ムル所ニ據リ召集

解除セラレサル者待命中
召集セラレタル者ヲ除クハ其ノ召集ヲ解除シ下士官以下ニシテ現役延

出スルモノトス

凡各召集解除日及延出日ハ各該部ニ通知スルニ當リ

待命中召集セラレタル將校ノ處理ニ關シテハ復員管理官ヨリ意

78 41

1479

1478

41

見ヲ具シ陸軍大臣ニ上申スルモノトス

其四 現役延期間概ネ一年以内ノ兵テ同年次徴集兵ニシテ志願ニ依ラシ

レタル者ヲ含ミ當該部隊ノ勤務ニ堪ヘサル者ヲ除クハ別ニ示ス場合ノ外除隊セシムルコトナク

其二ニ準シ處理スルモノトス

幹部候補生ヨリ豫備役ノ將校又ハ下士官ニ任セラレ引續キ應召

シアル者ニシテ入營豫備兵又ハ補充兵ヨリ幹部候補生ニ採用セ後概ネ三年

以内ノ者ハ別ニ示ス場合ノ外召集ヲ解除スルコトナク陸令第百

二十三條ニ據リ處理スルモノトス

充員(臨時)召集シタル豫備役尉官、同准士官、同下士官ニシテ引續キ

服務ヲ希望スル者ノ中復員管理官ニ於テ適當ト認ムル者ハ缺員

ノアル場合ニ限り召集解除スルコトナク之ヲ復員管理官隸下部

隊陸令第二十八條ノ區處部隊ヲ含ムノ要員ニ充用スルコトヲ得

復員管理官ハ前項人員ノ充用部隊、階級、兵種、役種將校ニ在リテハ官氏名准士官下士官ニ在

リテハ徴集年次共ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

42

0078 42

1480

其五 常設部隊ノ復員ニ方リ編制定員ヲ充足シ難キ場合ニ在リテ
ハ左ノ各號ニ據ルモノトス

一 本款ノ規定ニ據リ除隊(召集解除)セサル者ニシテ第五百三
十九條其一ニ據リ定員外ト爲リアル者ヲ充用ス

二 尉官、准士官及下士官ノ不足ハ當該部隊及當該留守部隊ノ
志願ニ依ラスシテ下士官ニ任セラレタル者及召集尉官、准士
官及下士官ノ中服務期間短キ者次テ新年次ノ者ヲ充用ス

三 兵ノ不足ハ當該部隊又ハ當該留守部隊ノ召集兵ノ中服務
期間短キ者次テ新年次ノ者ヲ充用シ要スレハ未教育兵ヲ臨
時召集スルコトヲ得

其六 召集解除又ハ除隊セシムヘキ者中派遣地ニ於テ召集解除又
ハ除隊ヲ希望スル者ハ昭和十三年陸達第二號帝國外ノ地ニ在ル
部隊ニ屬スル軍人ニシテ其ノ地ニ殘留ヲ希望スル者ノ除隊等ニ
關スル件ニ據ルモノトス

其七 希望ニ依リ就職シタル豫備役將校以下ハ復員地到着後復員
完結迄ノ間ニ於テ成ルヘク速ニ解職スルモノトス但シ本人ノ希
望ニ依リ所屬部隊歸還ノ際派遣地等ニ於テ解職スルコトヲ得

其八 陸軍部外ノ文官、通譯、雇員、囑託、工員及傭人ノ解職ハ左ノ各號
ニ據ルモノトス

一 陸軍部外ノ官廳等ヨリ陸軍大臣ニ於テ官氏名ヲ指定シ配
屬シタル文官以下ハ復員地到着後速ニ原所屬官廳等ニ復歸
セシメ復歸ノ爲部隊出發年月日、復歸官廳名、從軍中最後ノ部
隊名、官氏名、俸給ヲ記シタル連名簿ニ通ヲ陸軍大臣ニ呈出ス
ルモノトス

前項ノ者ノ解職ハ陸軍大臣ニ於テ發令シ之ヲ通達ス但シ本
人ノ希望ニ依リ現地ニ於テ解職ヲ希望スル者ニ在リテハ昭
和十三年陸達第二號ニ準シ事由等ヲ明記シタル解職願又ハ
退官願若ハ辭職願各ニ通ヲ陸軍大臣ニ呈出スルモノトス

二 前號以外ノ通譯、雇員、囑託、工員及傭人等ハ復員地到着後復員完結迄ノ間ニ於テ解職スルモノトス但シ本人ノ希望ニ依リ所屬部隊歸還ノ際派遣地等ニ於テ解職スルコトヲ得

第五百三十八條 復員ニ際シ除隊(召集解除)(解職)セシムヘキ軍人、軍屬ニシテ當該部隊復員後ノ殘務整理上必要缺クヘカラサル者ハ復員完結後若干日間引續キ服務セシムルコトヲ得

第五百三十九條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ陸令第二百二十五條ニ據リ復員(補助)部隊ノ定員外ト爲スモノトス

其一 復員ノ結果編制上定員若ハ階級上ノ過員ト爲リ又ハ將校以下文官ヲ含ムニシテ充用ニ適スル職務ノナキ者

其二 俘虜ト爲リアル者又ハ敵國ニ抑留セラレアル者

其三 生死不明ノ者

其四 現役ノ者ニシテ犯罪ノ爲拘禁中ノ者又ハ逃走離隊中ノ者

其五 應召中ノ者ニシテ入院マラリヤ後療法等ヲ要スル者ヲ含ム又ハ歸郷療養中ノ者

其六 前條ニ據リ殘務整理ノ爲引續キ服務スル者

第五百四十條 復員ト同時ニ動員スル部隊アルトキハ復員部隊ノ人員ヲ之ニ充用スルコトヲ得其ノ場合ニ於ケル人員ノ充用ニ關シテハ第五百三十七條其五ニ準スルモノトス

現地ニ於テ復員シ過剩ト爲レル者竝前項ニ據リ過剩ト爲レル者ハ留守業務擔任部隊ニ轉屬シ又ハ本章ニ定ムル所ニ據リ之ヲ除隊(召集解除)セシムルモノトス

前項ニ據リ轉屬ヲ受ケタル留守業務擔任部隊長ハ之ヲ前項後段ニ據リ處理スルモノトス

第五百四十一條 復員部隊ニ屬スル者ニシテ引續キ療養ヲ要スル者ハ復員ニ方リ左ノ各號ニ據リ處理スルモノトス

其一 復員地ニ歸還ノ上復員スル部隊ニ屬スル者ハ之ヲ現地衛生

機關ニ殘置スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ復員部隊長ハ其ノ所

屬部隊、役種、官等級、傷病名

將校高等文官ニ在リテハ氏名准士官以下ニ在リテハ人員數但シ聯隊區司令官ニハ本籍地及氏名トスヲ

成ルヘク速ニ復員管理官ニ報告シ召集者ニ在リテハ復員完結後
本籍地聯隊區司令官ニ通報スルモノトス

復員管理官ハ前項ノ報告ヲ取纏メ之ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノ
トス

其二 現地ニ於テ復員スル特設部隊ニ屬スル者ハ之ヲ復員前ノ留
守業務擔任部隊ニ轉屬ノ上前號ニ準シ處理スルモノトス

其三 其一、其二ノ者ハ其ノ歸還ニ伴ヒ本章ニ定ムル所ニ據リ部隊
ノ要員ニ充用シ又ハ除隊(召集解除)(解職)セシムルモノトス

第五百四十二條 第五百三十九條ニ據リ定員外ト爲リタル者及第五百
三十七條其七ニ據リ取扱ヒタル者ハ其ノ所管長官左ノ事項ヲ具シ陸
軍大臣ニ報告スルモノトス但シ憲兵下士官、兵ニ在リテハ其ノ階級別
人員ヲ憲兵司令官ニモ通報スルモノトス

一 將校、文官ニ在リテハ其ノ事由、適任職、現職、官待遇者ニ在リテハ其ノ待遇官、氏名及
期別又ハ任官年月日ヲ記載セル連名簿

78.47

47

1485

二 准士官以下ニ在リテハ役種、徵集、任官年ヲ明ニセル部隊別人員
三 所屬部隊

四 退官、解職、歸郷、復歸ノ年月日

第五百四十三條 復員部隊又ハ整理人馬ハ乗船(上陸)地ニ於テ檢疫ヲ行
フモノトシ復員(歸還)地到着後ニ於ケル防疫上處理スヘキ事項ニ關シ
テハ陸軍大臣臨機之ヲ指示ス

第二節 復員管理官及復員部隊長(復員補助官)ノ業務

第五百四十四條 復員部隊長ハ復員令又ハ陸令第百十九條ノ不要人員
整理ノ命令ヲ受クレハ復員管理官ノ定ムル所ニ從ヒ必要ナル人員ヲ
殘シ第五百三十七條其三ニ據リ除隊(召集解除)スヘキ者ヲ除隊(召集解
除)セシムルモノトス但シ左ノ者ノ除隊(召集解除)期日ニ關シテハ左ノ
各號ニ據ルモノトス

其一 俘虜ト爲リアル者、敵國ニ抑留セラレアル者ハ俘虜歸還者取
扱規則ニ據リ其ノ處分決定セシトキ

其二 生死不明ノ者ハ生死不明ト爲リタル日ヨリ三年以内ニ生存セルコト判明シタルトキ又ハ別ニ示ス場合ノ外三年ヲ經過シ尙不明ナルトキ

其三 現役ノ者ニシテ犯罪ノ爲拘禁中ノ者又ハ逃走離隊中ノ者現役者ヲ除クハ同一年次徵集現役兵ノ大部除隊ノトキ

其四 歸郷療養中ノ者ハ陸軍軍人軍屬歸郷療養者取扱規則ニ據ル
其五 第五百三十八條ニ據リ殘務整理ノ爲引續キ服務スル者ハ其ノ殘務終了ノトキ

第五百四十五條 復員部隊長ハ第五百三十八條ニ據リ復員後ノ殘務整理ノ爲引續キ殘留セシムル者ノ本籍、徵集年、役種、兵種、官等級、氏名及殘留日數ノ豫定ヲ復員管理官ニ報告スルモノトス

第五百四十六條 復員部隊長ハ在職者竝陸軍文官ニシテ殘務整理ノ爲所要ノ期間新所屬部隊ニ赴任セシメ難キ者ニ對シテハ其ノ事由ヲ具シ復員管理官ノ認可ヲ受クルモノトス

878 49

49

1487

第五百四十七條 復員部隊長(復員補助官)ハ第五百三十七條其八ニ該當スル者ノ履歷書ヲ遅クモ復員完結後十日以内ニ復員管理官ニ呈出シ復員管理官之ヲ保管スルモノトス

前項履歷事項中ニハ特ニ身分、氏名、解職直前ノ所屬部隊、解職年月日、勤續年數、在職最終時ニ於ケル俸給(手當、給料)ノ基本月額、解職後ニ於ケル住所ヲ明ナラシムルヲ要ス

第五百四十八條 復員ニ方リ人員ヲ轉屬スル部隊長ハ轉屬者連名簿(附錄第二十六様式)ヲ調製シ之ニ戰時名簿、考科表等ヲ添ヘ引率者ヲ附シ隊伍旅行ニ依リ轉出セシムルト共ニ該轉屬者連名簿ヲ留守業務擔任部隊長竝本籍地聯隊區司令官召集者ニ送付スルモノトス但シ召集セラレタル將校、准士官ニ在リテハ之ヲ本籍地所管師團長ニモ送付スルモノトス

第五百四十九條 除隊(召集解除)ヲ命スル部隊長ハ遅クモ復員完結又ハ整理完了迄ニ除隊(召集解除)スヘキ者ノ復員名簿(附錄第三百三十様式)編

上部隊内ニ本部大中隊段列等ヲ區分シアルモノハ其ノ區分
毎ニ調製シタルモノヲ獨立部隊ニ於テ編綴スルモノトス
ヲ調製シ左ノ各號ニ據リ
處理スルモノトス

其一 將校、准士官ニ在リテハ各一通ヲ復員管理官現地ニ於テ轉役召集解
除スル者ニ在リテハ留
守業務、本籍地聯隊區司令官ニ送付ス

其二 下士官以下ニ在リテハ本籍地聯隊區司令官ニ送付ス

其三 其一ニ據リ送付ヲ受ケタル復員管理官(留守業務管理官)ハ他
所管ニ本籍ヲ有スル者ノ名簿ヲ當該所管師團長ニ送付ス

第五百五十條 除隊(召集解除)ヲ命スル部隊長ハ除隊(召集解除)者ノ戰時
名簿及考科表ヲ整理ノ上戰時名簿ニ在リテハ陸軍戰時名簿規則所定
ノ所管部隊長ニ、考科表ニ在リテハ陸軍武官考科表規則所定
ニ復員完結又ハ整理完了後十五日以内ニ送付スルモノトス

第五百五十一條 復員部隊長ハ復員完結セハ其ノ完結日ヲ速ニ復員管
理官ニ報告シ且復員ニ關スル將來ノ意見ヲ復員完結後十五日以内ニ
復員管理官ニ報告スルモノトス

第五百五十二條 陸令第二百二十六條ニ據リ復員管理官ノ呈出スル將校
(高等文官)命課一覽表附錄第百十八
様式ニ準スハ陸軍大臣ニハ夫々三通ヲ呈出スルモ
ノトス

第五百五十三條 常設部隊ノ復員ニ方リテハ復員管理官ハ復員完結後
成ルヘク速ニ其ノ部隊ノ階級、兵種、役種別人員附錄第百二十
六様式ニ準スヲ陸軍大臣、參
謀總長ニ報告スルモノトス

第五百五十四條 師團長ハ第五百四十八條乃至第五百五十條ニ據リ轉
屬者連名簿及復員名簿等ヲ受領セハ在郷將校名簿ヲ整理シ爾後ノ召
集準備ニ遺憾ナカラシムルモノトス

第三節 聯隊區司令官ノ業務

第五百五十五條 聯隊區司令官ハ轉屬者連名簿、復員名簿、考科表、戰時名
簿等ヲ受領セハ之ト照合シテ兵籍及在郷將校(軍人)名簿ヲ整理シ爾後
ノ召集準備ニ遺憾ナカラシムルモノトス

第五百五十六條 聯隊區司令官ハ前條ニ據リ在郷將校(軍人)名簿ヲ整理

スルニハ左ノ各號ニ據ルモノトス

其一 准士官以上ニ在リテハ在隊間ノ服務部隊及職務等ヲ、下士官以下ニ在リテハ在隊間ノ服務部隊及分(特)業等ヲ記載ス

其二 左ノ如キ者ハ爾後ノ人員配當ヲ適正ナラシムル爲動員計畫上充用ヲ適當トスル部隊、適職、分(特)業等ヲ明記ス

一 他兵種ノ部隊ニ服務シタル者例ヘハ野砲兵ニシテ高射砲兵ニ、各兵種ノ者ニシテ自動車手ニ充用シタル者等

二 輜重兵補充兵ノ充用區分例ヘハ電信隊保線補助員、電信配達手、各種勤務隊及衛生兵要員ニ充用シタル者等

三 特種ノ勤務ニ服シタル者竝除隊、召集解除時任官シタル者等

其三 健康状態、應召期間等ヲ明記ス

第五百五十七條 聯隊區司令官ハ在郷將校異動名簿(附録第十五様式)及在郷下士官、兵現員表(附録第十六様式)ヲ調製シ、動員管理官ノ指定スル

1491

78 53 53

期日ニ之ヲ呈出スルモノトス又復員ハ通常數次ニ互ルヘキヲ以テ聯隊區司令官ハ絶エス爾後ノ動員實施ニ支障ナキ如ク在郷將校(軍人)名簿ノ補修訂正及在郷軍人ノ現在數ヲ明ナラシメ置クモノトス

第二款 馬 匹

第一節 通 則

第五百五十八條 復員地ニ歸還ノ上復員スル部隊ノ馬匹中外國馬並陸

令第三百三十一條ニ據リ整理スル馬匹ハ現地ニ於ケル當該部隊所屬最

高司令官ニ於テ之ヲ適宜ノ隸下部隊同時ニ動員スル部隊ヲ含ムニ轉屬(充當)シ其ノ缺

數ヲ補填スルコトヲ得定數ヲ超過スルトキハ一時定數外ト爲スコトヲ得

前項ノ馬匹中日本馬陸令第三百三十一條ニ據リ整理スル馬匹ヲ除クヲ現地ニ於テ他部隊ニ轉屬セシ

ムル場合ハ陸軍大臣臨機之ヲ指示ス

前二項ニ據ル馬匹ノ轉屬ニ關スル細部ニ就テハ最高司令官適宜規定

スルモノトシ鐵道船舶輸送ヲ要スルモノニ在リテハ轉屬スル部隊ヨ

リ馬匹三頭ニ付兵一名六十頭ニ付下士官一名三百頭ニ付將校又ハ准

尉(獸醫ヲ含ム)二名ヲ標準トシ下車(上陸)地迄宰領セシムルモノトス

第五百五十九條 前條ニ據リ外國馬(日本馬)ヲ轉屬スル部隊長ハ馬匹轉屬連名簿附錄第五十樣式ニ準スヲ調製シ馬匹ト共ニ日本馬ニ在リテハ馬匹名簿ト

共ニ交付スルモノトス

第五百六十條 復員部隊ノ馬匹ハ乘船(上陸)地ニ於テ檢疫ヲ行ヒ更ニ復員地到着後約一箇月間視察及檢疫ヲ行フモノトス

第五百六十一條 上陸地檢疫所長ハ前條ニ據ル檢疫ノ結果抑留セラレタル馬匹ノ所屬抑留解除日次馬數並其ノ狀況用役別ヲ明ニスヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

前項抑留解除馬ノ處理ニ關シテハ陸軍大臣其ノ都度之ヲ指示ス

第二節 復員管理官ノ業務

第五百六十二條 内地、朝鮮、臺灣ニ於ケル復員管理官ハ復員令又ハ陸令
第百十九條ノ不要馬匹ノ整理ノ命令ヲ受クレハ當該常設部隊ノ内地
歸還ニ先チ留守部隊ノ保管馬匹中復員後尙軍隊ノ使用ニ供シ得ヘキ

1493

4878 55 55

モノヲ殘置シ其ノ他ハ之ヲ整理スルモノトス

第五百六十三條 復員地ニ歸還ノ上復員スル部隊ノ現地所管長官ハ諸部隊ノ馬匹ヲ檢査シ治療ノ見込ナキ病馬及素質劣等ニシテ地方ノ使用ニ適セサル馬匹ハ之ヲ整理シ其ノ他ノ馬匹特ニ定ムル馬匹ヲ除クハ之ヲ復員部隊ト共ニ復員地ニ還送スルモノトス

現地所管長官ハ前項ニ據ル還送馬匹ノ部隊別、用役別頭數ヲ復員管理官ニ通報スルト共ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

第五百六十四條 復員管理官ハ前二條ノ馬匹ヲ以テ所定ノ保管馬定數ヲ充足スルモノトス

前項ニ據リ所定ノ保管馬定數ヲ充足シ得サル場合ハ其ノ不足數ヲ部隊別、用役別ニ區分シ速ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

第五百六十五條 復員管理官ハ復員部隊長(復員補助官)ヲシテ復員部隊ノ馬匹ヲ處理セシメ過剩馬ハ自ラ之ヲ整理スルモノトス

第五百六十六條 内地、朝鮮、臺灣、滿洲國、關東州ニ在ル復員管理官徵馬管區ヲ有セザ

官ヲ復員管理
官ヲ除ク

ハ過剩馬匹ノ整理ヲ行フニ方リテハ努メテ之ヲ貸付豫備馬
トシテ自己徵馬管區内ノ民間ニ貸付クルモノトス但シ貸付不能馬匹
ノ處理ニ關シテハ別ニ之ヲ示ス

前項ニ據ル貸付馬匹及貸付不能馬匹ハ復員管理官ニ於テ其ノ頭數、用
役、年齢及性別ヲ速ニ陸軍大臣、參謀總長ニ報告スルモノトス

第一項ニ據ル貸付豫備馬ハ爾後ノ動員實施ヲ考慮シ其ノ地區ヲ配當
スルノ著意ヲ必要トス

第五百六十七條 前條第一項ノ復員管理官ハ前條ノ過剩馬ヲ整理スル
爲馬匹整理委員ヲ設ク其ノ編成概ネ左ノ如シ

委員長 師團參謀長又ハ兵科大(中)佐
委員 所要ノ兵科佐尉官

獸醫部佐尉官

主計尉官

助手 下士官以下若干

1495

4878 57 57

第五百六十八條 徵馬管區ヲ有セサル復員管理官ノ貸付馬ノ處理貸付業務ノミ

第五百六十九條 參謀總長ノ管理スル復員部隊ニ屬スル馬匹ハ近衛第二師團長之カ整理ニ任スルモノトス

第五百七十條 復員管理官ハ其ノ所管内ヲ通シ過剩馬匹中軍用ニ適シ資格優良ナルモノヲ定數外トシテ隷下部隊中適宜ノ部隊ニ繋畜スルコトヲ得

第五百七十一條 復員管理官ハ第五百六十五條ニ據リ已ムヲ得ス過剩馬ノ賣却ヲ行フ場合ハ陸軍大臣ノ特ニ指定スル場合又ハ地方ノ便宜ヲ圖ルヲ要スル場合ノ外ハ復員地ニ於テ實施スルモノトス

第五百七十二條 復員管理官ハ所管内馬匹ノ整理ヲ終リタルトキハ第五百七十六條ノ報告ニ意見ヲ附シ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

第三節 復員部隊長(復員補助官)ノ業務

第五百七十三條 復員部隊長(復員補助官)ハ復員部隊馬匹中資格優良ト

認ムルモノヲ以テ部隊編制ノ所要數ヲ充足シ過剩馬ハ之ヲ馬匹整理委員ニ交付スルモノトス

第五百七十四條 復員部隊ヨリ馬匹整理委員ニ交付シタル馬匹ノ飼養

管理及繋畜ハ當該原所屬部隊特設部隊ノ復員完結後ハ復員補助部隊ヲシテ之ヲ爲サシムル

ヲ通常トス

第五百七十五條 馬匹整理委員ハ第五百七十三條ニ據リ交付ヲ受ケタ

ル馬匹ヲ檢査シ各部隊ノ保管馬匹ト比較シ資格優良ナルモノアルト

キハ之ト交換セシムルモノトス

第五百七十六條 常設部隊長及馬匹整理委員長ハ整理完了後附録第百

三十一様式ニ據リ馬匹整理成績(報告)表ヲ調製シ復員管理官ニ報告ス

ルモノトス

第三款 戰用諸品

第一節 通則

第五百七十七條 復員部隊(整理人馬)ノ歸還時ニ於ケル戰用諸品ハ左ノ

1497

878 59

69

各號ニ據リ處理スルモノトス

其一 復員部隊(整理人馬)ハ其ノ定數タル戰用諸品

一般兵器、携帶種類、醫極、獸醫極、携帶囊類ノ内容

品、繃帶包、其五ノモノ等ニシテ現ニ缺數ト爲
リアルモノヲ除キ其ノ他ハ缺數ヲ補填ノ上

ヲ携行歸還スルモノトス但シ給

養器具ニ在リテハ布濾水器、沸水車、打込作井機、野戰炊具、沸水器、炊

事自動車ニ限ルモノトシ彈藥自衛用小銃及火砲用共及將來現地ニ於テ使用シ得サルモノヲ除ク、押收鹵獲

品、乗用車、自動貨車、側車、燃料竝各輜重隊及行李等ノ積(駄)載用糧秣

ハ之ヲ携行歸還セサルモノトス

其二 復員部隊ニ増加裝備セラレタルモノ及作戰地ニ於テ特ニ交

付ヲ受ケタルモノ兵器ヲ除クハ其一ニ準ス

増加兵器裝軌車類、牽引自動車、修理自動車ヲ除ク及作戰地ニ於テ特ニ交付ヲ受ケタル兵

器ハ之ヲ携行歸還セサルモノトス

其三 其一、其二ニ據リ携行歸還スヘキ戰用諸品中現地ニ殘置又ハ

關東軍、朝鮮軍、臺灣軍ニ保管セシムヘキモノニ關シテハ陸軍大臣

臨機之ヲ指示ス

其四 其一、其二ニ據リ携行歸還セサル戰用諸品ハ復員部隊ニ於テ返納品目録ヲ附シ品種ニ應シ之ヲ最寄ノ現地關係補給諸廠ニ返納スルモノトス

其三ニ據リ關東軍、朝鮮軍、臺灣軍ニ保管セシムヘキモノニ在リテハ關係補給諸廠又ハ倉庫ニ引繼クモノトス

補給諸廠ノ長倉庫ニ在リテハ軍司令官ハ前各項及其五ノ規定ニ據リ返納(引繼)ヲ受ケタル戰用諸品ノ品目、員數ヲ各復員又ハ整理區分毎ニ順序ヲ經テ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

其五 第五百五十八條第一項ノ場合日本馬ヲ除クニ在リテハ馬具制式輜重用鞍、馬具ヲ

除一切ヲ附スルモノトシ同條第二項ノ場合陸令第三百三十一條ニ據リ整理スル日本馬ヲ含ムニ在リテハ野繫勒、水囊三頭ニ付一箇トス、麥袋ノミヲ附スルモノトス

前項後段ノ場合其ノ野繫勒、水囊等ハ之ヲ當該最高軍又ハ軍隸下ノ補給諸廠ニ返納スルモノトス

第五百七十八條 復員部隊(整理人馬)ノ携行歸還セル戰用諸品ハ以下各

1499

878 61 61

條ニ示スモノノ外之ヲ復員管理官ノ定ムル隸下部隊軍師團司令部ヲ含ムニ保管

(貯藏)スルモノトス

第五百七十九條 動員管理官ハ復員部隊(整理人馬)ノ携行歸還セル戰用

諸品第五百八十五條ノモノヲ除クハ之ヲ爾後ノ動員用戰用諸品ニ充當スルモノトス

第五百八十條 復員ニ伴ヒ轉屬スル人馬第五百五十八條ニ據リ轉屬スル馬匹ヲ除クニ著裝携行セ

シムル諸品ハ動員實施ノ場合ニ準スルモノトス但シ原所屬部隊ニ返

納スルヲ要セス

第五百八十一條 現地ニ於テ復員スル部隊ノ戰用諸品他部隊ニ轉屬スル者ノ携行スルモノヲ除ク

ハ最寄關係補給諸廠ニ返納スルモノトス但シ之ト同時ニ動員スル部

隊アルトキハ該部隊ニ充當スルコトヲ得

第五百八十二條 復員部隊(整理人馬)ノ携行歸還セル戰用諸品ハ速ニ之

ヲ復舊スルモノトス

前項ノ復舊ハ直後ノ動員竝教育訓練ニ支障ナキ如ク緊急必要ナルモ

ノヨリ迅速ニ之ヲ實施スルモノトス而シテ之カ調査擔任區分ハ第二

百八十九條ノ規定ニ據ルモノトス

第五百八十三條 戦用諸品ノ復舊ハ該戦用諸品ノ保管貯藏ヲ擔任スル
部隊長之ニ任スルモノトス但シ特ニ變更ヲ要スルモノアルトキハ陸
軍大臣臨機之ヲ指示ス

第五百八十四條 調査擔任官ハ其ノ所管部隊ニ係ル戦用諸品留守部隊ノ使
用セルモノヲ
含復舊ノ爲品位程度ヲ檢定スルモノトス而シテ之カ檢定ニ方リテハ
特ニ性能ニ重キヲ置キ實施スルモノトス

第五百八十五條 戦用諸品中復舊整理ノ結果常用品又ハ廢品程度ト決
定スルモノニ在リテモ之カ處分ハ動員管理官ニ於テ其ノ管理品兵器ヲ
除ク
ヲ彼此融通シ若ハ中央部ヨリノ補填品ニ依リ動員計畫上ノ所要數ヲ
充足シ得ルニ至リタル後ニ於テ之ヲ實施スルモノトス

第五百八十六條 動員管理官參謀總長陸軍航
空總監ヲ除クハ動員年度間ニ於テ復員後當
該部隊ノ動員ヲ計畫セル部隊ニ就テ第三百六十五條ノ諸表ヲ呈出ス
ルモノトス但シ左ノ諸調査表ハ呈出ヲ要セサルモノトス

1501

4878 63 69

動員計畫兵器過不足表

動員計畫被服過不足表

動員計畫不足被服請求明細表

動員計畫糧秣過不足表

動員計畫不足糧秣請求明細表

動員計畫給養器具過不足表

動員計畫不足給養器具請求明細表

動員計畫需品過不足表

動員計畫不足需品請求明細表

動員計畫衛生材料過不足表

動員計畫戰用獸醫資材獸醫材料
蹄鐵共過不足表

第二節 兵器

第五百八十七條 復員部隊整理人馬ノ携行歸還セル自動車類及定數外

タル兵器ハ之ヲ陸軍兵器補給廠航空兵器ニ在リ
陸軍航空廠ニ返納スルモノトス

二六

陸

軍

第五百八十八條 返納兵器ニハ總テ兵器要務書ニ規定スル諸表ヲ添附

スルモノトス

第五百八十九條 動員管理官所管長官ヲ含ムハ戰用兵器復舊費調査表(附錄第百

三十二様式)ヲ調製シ復員完結後二箇月以内ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

前項ノ調査表ハ其ノ副本ヲ陸軍兵器行政本部長航空兵器ニ在リテハ陸軍航空本部長ニ送付

スルモノトス

第三節 被服

第五百九十條 復員部隊(整理人馬)ノ著裝又ハ携行歸還セル被服織帽及防毒被服ヲ

除中第三裝甲以上水筒及飯盒ハ第三裝乙以上ノモノハ程度良好ナルモノヨリ順次ニ

準備品ニ充當シ其ノ殘餘及第三裝乙以下水筒及飯盒ハ裝外以下ノモノハ非準備品

及補充交代者用被服ニ充當スルモノトス但シ戰用諸品ノ定數表所掲

品目以外ノモノ第三裝乙以下ノモノヲ除クハ充當過品トシテ別途保管スルモノトス

第五百九十一條 前條ニ據リ充當スルモノ尙爾後ノ動員計畫上準備品及

非準備品ニ缺數ヲ生スルモノハ充當過品復舊過剩品トシテ別途保管ノモノヲ含ム及動員(貯藏)擔任部隊ノ保有スル非準備品準備品ノ缺數ニ對シテハ第三裝甲以上ノモノ、非ヲ以テ之ヲ補填シ尙不足スルモノハ中央部ニ於テ補填スルモノトス

第五百九十二條 第五百九十條ニ據リ非準備品及補充、交代者用被服ニ充當シタル殘餘ハ別途保管シ別ニ示ス場合ノ外年度補給用被服ニ差繼使用スルモノトス其ノ差繼價格ハ軍隊經理規程第四十一條ノ規定廢品ハ新品價格ノ〇五割トスヲ適用ス但シ絨製冬衣袴、絨製毛布及牛革製編上靴ハ已ムヲ得サル場合ノ外差繼使用セサルモノトス

前項ニ據ルモ各部隊ニ於テ使用ノ途ナキ廢品ハ陸軍物資回收利用要領及同手續ニ據リ處理スルモノトス

第五百九十三條 携行歸還セル被服修理車、汚毒被服處理車及鐵帽ハ之ヲ速ニ最寄陸軍被服廠ニ送付スルモノトス但シ其ノ儘戰用ニ充當シ得ル鐵帽部隊ニ於テ修理シ得ルモノヲ含ムニ在リテハ之ヲ殘置シ戰用ニ充當スルモノトス

防毒被服ハ其ノ儘戦用ニ充當シ得ルモノ
部隊ニ於テ修理シ得ルモノヲ含ムハ之ヲ戦用ニ充當シ其ノ他ハ部隊ノ教育訓練用ニ使用スルモノトス

第五百九十四條 復員ニ方リ特種被服及其ノ他ノ被服ニシテ特ニ處理スルヲ要スルモノハ陸軍大臣臨機之ヲ指示ス

第五百九十五條 復舊ニ充當スヘキ被服ノ品位ノ區分ハ左ノ各號ニ據ルモノトス

新品

第一裝 新品ニ對シ八割ノ價格ヲ有スルモノ

第二裝 新品ニ對シ六割ノ價格ヲ有スルモノ

第三裝甲 新品ニ對シ四割ノ價格ヲ有スルモノ

第三裝乙 新品ニ對シ二割ノ價格ヲ有スルモノ

裝外品 新品ニ對シ一割ノ價格ヲ有スルモノ

廢品

裝用區分ノ定メナキモノニ在リテモ前項ニ準シ品位ヲ定ムルモノト

1505

78 67 67

ス

第五百九十六條 非準備被服ハ前條ノ區分ニ基キ同一品種、員數ヲ復舊スルヲ例トス但シ復舊所要評價總額ノ範圍内ニ於テ異レル品種、員數ヲ以テ復舊スルコトヲ得

第五百九十七條 復舊ヲ擔任スル部隊長ハ附錄第三百三十三、第三百三十四様式ニ據リ復舊諸表ヲ調製シ動員管理官ニ報告スルモノトス

動員管理官ハ附錄第三百三十三、第三百三十五様式ニ據ル諸表ヲ調製シ復員完結後二箇月以内ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

第五百九十八條 陸軍被服本廠長ハ本款ノ規定ニ據リ送付ヲ受ケタル被服ヲ成ルヘク速ニ補修手入シ之ヲ戰用品トシテ充當シ其ノ品目、員數及程度區分等ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス但シ戰用トシテ價値ナキモノハ常用品ニ繰入ルルモノトス

第五百九十九條 第五百九十七條第二項ノ諸表及爾後ノ動員計畫ノ爲不足品ノ請求明細表調製ニ方リ特ニ左ノ各號ヲ考慮スルモノトス

其一 第六章第五款ノ規定ト動員實施ノ經驗トニ依リ戰用被服ノ

大小區分整備標準率ヲ整理ス

其二 復員實施後ニ於ケル被服ノ整理數ヲ其一整備標準率ニ合スル如ク準備品ニ充當スヘキ被服ノ現在數ト所要數トヲ對照シ不足被服ノ大小區分ヲ決定スルモノトス

第四節 糧秣及給養器具

第六百條 復員部隊(整理人馬)ノ携行歸還セル糧秣及給養器具ハ左ノ各

號ニ據リ處理スルモノトス

其一 糧秣中非準備品ニ在リテハ常用品ニ繰下ケ給養品ニ充當シ

其ノ他ノモノニ在リテハ準備品ニ準備品ニ適セサルモノハ常用

品ニ繰下ケ給養品ニ充當スルモノトス

其二 給養器具新品古ハ準備品ニ充當スルモノトス但シ戰用ニ堪ヘ

サルモノニシテ常用品ニ繰下ケ練習用具トシテ使用セントスル

モノハ所管長官ヨリ陸軍大臣ノ認可ヲ受ケ之ヲ常用品ニ充當ス

1507

678 69 69

ルコトヲ得又常用品ニ繰下クルモ使用ノ見込ナキモノハ陸軍物資回收利用要領及同手續ニ據リ處理スルモノトス
前項以外ノ給養器具ハ前項但書ニ據リ處理スルモノノ外最寄陸軍糧秣廠ニ返納スルモノトス

其三 各部隊ニ於テ修理困難ナル給養器具ハ最寄陸軍糧秣廠ニ送付スルモノトシ又修理ヲ要スルモノニシテ各部隊ニ於テ之カ材料部品等ノ調辨困難ナルモノハ陸軍大臣ニ補給請求スルモノトス

第六百一條 動員管理官ハ附錄第三百三十六、第三百三十七、第三百三十八様式ニ據ル諸表ヲ調製シ復員完結後二箇月以内ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

第五節 需品

第六百二條 復員部隊(整理人馬)ノ携行歸還セル需品ハ左ノ各號ニ據リ處理スルモノトス

其一 準備品ニ屬スルモノハ別途保管品ト合セ準備品ニ充當シ其

ノ殘餘ハ充當過品トシテ別途保管スルモノトス

其二 左ノ諸品ハ最寄陸軍需品廠ニ返納スルモノトス

金屬性公用行李乙

方錐形天幕

屋形天幕

其三 其一、其二ノモノノ中戰用ニ堪ヘサルモノニシテ常用品ニ繰

下ケ普通物品ニ轉用セントスルモノ 陣中事務用品ヲ除クハ所管長官ヨリ陸

軍大臣ノ認可ヲ受クルモノトス

廢品ハ陸軍物資回收利用要領及同手續ニ據リ處理スルモノトス

第六百三條 動員管理官ハ附錄第三百三十九様式ニ據ル復舊表ヲ調製シ

復員完結後二箇月以内ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

第六百四條 陸軍需品本廠長ハ本款ノ規定ニ據リ送付ヲ受ケタル需品

ヲ成ルヘク速ニ補修手入シ之ヲ戰用品ニ充當シ其ノ品目、員數及程度

1509

4878 71 71

區分等ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス但シ戰用トシテ價値ナキモノ、方錐形天幕、屋形天幕ハ常用品ニ繰入ルルモノトス

第六節 衛生材料

第六百五條 復員部隊(整理人馬)ノ携行歸還セル携行及携帶衛生材料ハ之ヲ復員地陸軍病院ニ返納スルモノトス

第六百六條 復員部隊(整理人馬)ノ携行歸還セル衛生材料中左記諸品ハ復員完結後之ヲ陸軍衛生材料廠ニ返納スルモノトス

左記

醫療用自動車、患者自動車、除毒用自動車 駄載除毒裝、置ヲ含ム、防疫醫極、防疫給水

部資材 増加資材、年細ニ示ス準、野戰貨物廠資材 備品ヲ除ク、病院船醫極、病院船艙裝用衛

生材料、運送船醫極、患者輸送船醫極、衛生濾水機 甲外地ニ在リテハ、要修理品ノミ、衛生濾

水機 甲ヲ除キ要修理品ノミ、血清類、懷中電燈、用電池、除毒包

第六百七條 復員部隊(整理人馬)ノ携行歸還セル衛生材料及前條ノ衛生材料中戰用ニ充當シ得ヘキモノハ總テ戰用ニ充當シ戰用ニ充當シ得

サルモ補給用其ノ他ニ充當シ得ルモノアルトキハ復員管理官(陸軍衛生材料本廠長)ハ速ニ之ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス但シ平時備附ノ常用衛生材料ヲ一時轉用シタルモノニシテ代用品ヲ整備シアラサルモノハ之ヲ常用衛生材料ニ復セシムルモノトス

第六百八條 前條ノ外復舊整理スヘキ衛生材料ニシテ速ニ復舊整理ノ實施ヲ必要トスルモノ又ハ之ヲ有利トスルモノハ陸軍衛生材料本廠長(動員管理官)ヨリ其ノ事由及所要經費ヲ具シ之ヲ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

第六百九條 動員管理官ハ附錄第四百十乃至第四百四十三様式ノ諸表ヲ調製シ復員完結後二箇月以内ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

第七節 獸醫資材

第六百十條 復員部隊ノ携行歸還セル獸醫資材中左記諸品ハ復員完結後之ヲ陸軍獸醫資材廠關東軍總司令官ノ管理スルモニ返納(送付)スルモノトス

左記

1511

878 73 79

化兵獸醫資材、裝蹄自動車、馬診療自動車、野戰軍馬防疫廠、兵站病馬廠

(野戰貨物廠)(野戰補充馬廠)(野戰化學部)(船舶部隊)用獸醫資材

第六百十一條 復員部隊(整理人馬)ノ携行歸還セル獸醫資材及前條ノ獸

醫資材中戰用ニ充當シ得ヘキモノ竝戰用ニ充當シ得サルモ補給用其
ノ他ニ充當シ得ルモノノ處理ニ關シテハ第六百七條ヲ準用スルモノ
トス但シ蹄鐵中戰用ニ充當シ得サルモ常用ニ堪フルモノハ之ヲ常用
品ニ繰下クルモノトス

第六百十二條 動員管理官ハ附錄第四百四十四ノ様式ニ據ル諸表ヲ調製

シ復員完結後二箇月以内ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

第八節 臨時構築物

第六百十三條 復員部隊ニ要スル假厩等臨時構築物ハ努メテ在來ノ建
物ヲ應用シ眞ニ已ムヲ得サルモノニ限り實用ニ差支ナキ程度ニ極メ
テ簡易ニ構築スルモノトス

第六百十四條 第二百六十八條ハ復員ノ場合ニ於テモ準用ス

第九節 其ノ他ノ物件

第六百十五條 復員部隊(整理人馬)ノ携行歸還スル戰時諸條規、諸勤務令等ノ陸軍祕密書類ハ常設部隊ニ在リテハ當該部隊、特設部隊ニ在リテハ復員補助部隊又ハ復員管理官ノ特ニ指定スル部隊之ヲ受領保管シ速ニ附錄第四百四十五様式ノ目錄ヲ調製シ當該陸軍祕密書類調製官ニ順序ヲ經テ報告(通報)スルモノトス但シ爾後ノ整理ニ關シテハ當該調製官之ヲ指示ス

其ノ他陸軍祕密書類ノ處理ニ關シテハ昭和八年陸普第八五〇號陸軍祕密書類取扱規則ニ據ルモノトス

第六百十六條 海運資材ノ復舊整理ニ關シテハ兵器ニ關スル規定ヲ準用スルモノトス

第四款 復員諸費

第六百十七條 復員ニ方リテハ戰用諸品其ノ他諸物件ヲ爾後ノ動員ニ適スル如ク整備スル爲所要ノ經費ヲ調査スルモノトス之ヲ復舊諸費

1513

4878 75 75

ト謂フ

第六百十八條 復舊諸費ノ調査擔任區分ニ就テハ第二百八十九條ヲ準用ス

第六百十九條 復舊諸費ハ其ノ復舊ヲ要スル程度ニ從ヒ新調若ハ修理費等ノ實費所要見込ヲ積算スルモノトス

第六百二十條 復員部隊ハ動員下令ヨリ復員完結ニ至ル迄ノ經理事務ヲ復員下令後陸軍大臣ノ指定スル期間内ニ整理スルモノトス但シ所管長官ハ該期間内ニ於テ復員部隊ノ整理期間ヲ適宜定ムルモノトス所管長官ハ其ノ規定セル期間内ニ殘務ヲ完了シ得サル部隊アルトキハ其ノ所管内ニ於ケル常設部隊中ヨリ事務引繼ヲ受クヘキ部隊ヲ指定シ該部隊ヲシテ其ノ整理ニ任セシムルコトヲ得

第六百二十一條 復員部隊常設部隊ヲ除クハ復員業務終了ニ方リ其ノ取扱ニ係ル金錢物件及帳簿書類ヲ整理シ其ノ目錄古品ニ在リテハ其ノ程度區分ヲ明ニスト共ニ復員補助部隊又ハ復員管理官ノ特ニ指定スル部隊ニ引渡スモノトス但シ

留守部隊ノモノハ該部隊ノモノト出戰部隊ヨリ引繼ヲ受ケタルモノトヲ區別シテ引繼クヲ要ス

第六百二十二條

特設部隊ニシテ常設部隊ノ委任經理ニ屬スル物件第五

百三十三條ニ據リ代金ヲ委任經理ノ所屬ニ組入レタルモノヲ除クヲ使用シタルモノアルトキハ其ノ破損程度ニ

應シ成ルヘク新調又ハ修理ノ手續ヲ爲シ之ヲ復員補助部隊又ハ復員

管理官ノ特ニ指定スル部隊ニ引渡スモノトス

第六百二十三條

調査擔任官ハ復舊費所要經費總計表(附錄第四百十六

様式)ヲ調製シ復員完結後陸軍大臣ノ指定スル期間内ニ陸軍大臣ニ呈

出スルモノトス但シ要塞司令官ヨリ呈出ノモノハ當該所管長官ヲ經

由スルモノトス

第六百二十四條

復員部隊ニ於テ復舊ノ爲速ニ支出ヲ要スル經費アル

トキハ其ノ金額及事由ヲ具シ所管長官ヨリ陸軍大臣ニ申請スルモノ

トス

前項ノ外復舊諸費ノ使用ニ關シテハ陸軍大臣別ニ之ヲ定ム

1515

4878 77 77

第六百二十五條 戰用諸品ノ復舊整理ニ依リ廢品、不用品ト爲リタルモノノ賣却代金ハ臨時軍事費特別會計歲入ニ納付スルモノトス但シ其ノ戰用諸品ニシテ委任經理ノ使用ニ充ツルトキハ當該經理部長ノ評價ニ依リ相當代金ヲ委任經理ヨリ歲入ニ納付スルモノトス

第五款 復員後ノ動員計畫

第六百二十六條 復員後ノ動員計畫ハ左ノ各號ノ外本細則ニ據リ計畫スルモノトス

- 其一 動員計畫ハ復員完結後概ネ二箇月以内ニ完了スルモノトス
- 其二 復員部隊ニ充用シアリシ人員ハ成ルヘク之ヲ當該部隊ニ充用シ其ノ戰力ノ向上ニ努ムルモノトス但シ陸令、本細則ノ規定ニ據リ動員管理官ニ於テ充用シ得サルニ至リタル者ハ此ノ限ニアラス

整備人員ニ就テモ亦前項ニ準ス

其三 外地動員管理官ハ復員後ノ動員計畫ニ於テ生スル缺員(數)ノ

人馬隸下動員管理官ヲ先ツ其ノ所管内在郷軍人、徵發馬其ノ用役及之ニ要スル素質ヲ考慮シ

適宜外國馬ヲ含マシムヲ以テ補填スルモノトシ尙缺員數ヲ生スル場合ハ成ル

ヘク速ニ之カ整備ヲ請求スルモノトス

其四 不足戰用諸品中特ニ陸軍大臣ノ交付スヘキモノニ在リテハ

其ノ都度別ニ示ス

其五 陸令又ハ本細則ノ定ムル所ニ據リ難キモノノ達、通報、報告ハ

別ニ示スモノノ外其ノ都度之ヲ行フモノトス

之カ爲動員管理官ハ適宜達、通報、報告ノ期日ヲ定ムルモノトス但

シ他ノ動員管理官ニ關係アルモノニ在リテハ適宜協議決定スル

モノトス

第十四章 雜 則

第六百二十七條 動員擔任官ハ動員、待命間疾病其ノ他已ムヲ得サル事

故ノ爲出戰ニ堪ヘサル人馬ヲ生シタルトキハ動員管理官ノ定ムル所

ニ據リ之ヲ留守部隊ノモノト交換スルコトヲ得但シ動員完結後ニ在